～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース　5 月号(No.107)

発　行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会　広報部
編　集：鶴渕　太郎　（沖縄協同病院）
事務局：沖縄県総合福祉センター　西棟 2 階　小規模団体室
〒903-8603　那覇市首里石嶺 4 丁目 373-1
TEL；準備中　　FAX；098-893-1221
E メール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

今年度より郵送は終了しています

目　次

・報告・・・2
・各部会からのお知らせ・・4
・はいさいワーク・・5
・トピックス・・・6
・理事会議事録・・7
・その他・・・10
＜ 休 載 ＞
・研修報告
・入退院支援連携デザイン事業報告
・新入会員紹介
・在宅医療・介護連携　報告
・自主勉強会報告

報　告

****

沖縄県ゆうな協会にソーシャルワーカー（社会福祉士）が配置されました

樋口　美智子（沖縄国際大学　総合文化学部　人間福祉学科）

****

皆さんは、那覇市古波蔵にある「公益財団法人ゆうな協会」をご存知ですか？　ハンセン病回復者等に関する事業を行っています。名護市にある「愛楽園」を訪ねたことのある方はいらっしゃるかもしれませんね。

「ゆうな協会」の事業は下記ですが、2021年4月1日から新たにソーシャルワーカーが1人配置されることになりました。週1回半日ではありますが、ソーシャルワーカーの配置の実現に関しては、回復者の皆さんが長年要望し続けてきたことや、回復者の方々が高齢になり、医療・介護の問題への支援が喫緊の課題になっていることがあげられます。

ソーシャルワーカーの選考については、「ゆうな協会」から回復者の会や沖縄県ソーシャルワーカー協議会への推薦依頼等があり、2021年度は沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事の樋口が担当することになりまし。主な業務は、訪問看護・訪問介護及び他の医療機関への紹介等の相談です。皆さんの中には、既に回復者やその家族の相談支援を行っている方がいるかもしれません。また、回復者とは周りに告げないまま支援を受けている方もいると思います。一番気がかりなのは、回復者であることを知られることを恐れ、必要な相談支援ができない方々がたくさんおられることです。気になる方がいらっしゃったら、匿名でもよろしいので、相談窓口をご紹介ください。あるいは、MSW や関係職種の方々からの相談も歓迎致します。

1. ハンセン病予防並びにハンセン病を正しく理解するための啓発普及等に関すること
2. ハンセン病患者の在宅治療に関すること
3. ハンセン病患者及び回復者並びにその子弟の厚生指導に関すること
4. 在宅患者及び回復者の家族に対する教育、援護に関すること
5. ハンセン病の治療に関する調査、研究に関すること
6. ゆうな藤楓センター啓発資料室運営
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

公益財団法人沖縄県ゆうな協会
（旧・財団法人沖縄県ハンセン病予防協会）の業務案内（当該業務の対象者は、沖縄県内在住者の回復者に限ります。）ご相談ごとや診療に関することなどでは、気軽にお越し頂き、又は電話（098－832－9528）して頂ければ幸いです。

外来診療案内：毎月第 2・第 4 水曜日　午後 1 時～午後 3 時（祝祭日休診）　無料診療です。

1. 厚生指導事業：回復者及びその子弟などの就職に向けて、あるいは就業者が必要とする資格（自動車運転免許など）取得及び専門学校などへの修学資金などの助成を

行っています。

2. 福祉事業：回復者等の高齢化による生活習慣病検査の必要性に鑑み生活習慣病健診（人間ドツグ）を実施しています。費用は、全額本協会が負担しています。

健診協力機関は、一般財団法人沖縄県健康づくり財団、医療法人沖縄徳洲会宮古島徳洲会病院です。

3. 回復者等の相談：診療相談、退所者給与金、生活相談・住居等相談、元患者家族補償金申請等の相談を受けています。

4. 啓発普及等事業：啓発講話会及びパネル展示会を実施し、又、パンフレット及び機関誌を発行して、市町村、自治会、小・中・高校・大学、病院及び各行政機関に配布してハンセン病に対する知識の普及に努めています。又、語り部による講話を当ゆうな協会のホームページ上にユーチューブとして載せ配信しています。

5. 回復者とのレクリエーション交流：バスツアーなどを実施し、回復者との親睦・交流を図り相互の絆を深めています。

6. 訪問看護、訪問介護及び他病院への紹介などに関しては、当ゆうな協会のソーシャルワーカー（月曜日・祝祭日を除く。の午後 1 時から午後 5 時まで）又は最寄りの地域包括支援センターにお気軽にご相談頂ければ幸いです。

7. 足底潰瘍（裏傷）の診療（治療）を国立療養所沖縄愛楽園で受診したい方で、自ら車を運転出来ない為、愛楽園で受診出来ない方は、当ゆうな協会にお電話を下さればご案内致します。

公益財団法人沖縄県ゆうな協会
那覇市古波蔵 1 丁目 25 番 18 号
電話 098－832－9528　FAX098－833－5615

****

各部会からのお知らせ

****

【 研修部 】

研修部たより

＜活動計画＞

■2021 年度　沖縄県医療ソーシャルワーカー協会初任者研修（A 研修・B 研修）

・対象者：実務経験3年未満

・日程：1日研修×４日間、夏頃～11 月頃に開催予定。全課程オンライン。

・問い合わせ先：琉大病院　大久保

■中堅者研修

・2022 年 2 月頃開催予定。1 日研修。テーマ検討中。

・問い合わせ先：与那原中央病院　池間

■自主勉強会 めだかの学校

・対象者：おおむね実務経験3年未満

・問い合わせ先：沖縄協同病院　玉那覇

■自主勉強会 めだかのホームルーム

・おおむね実務経験4年以上

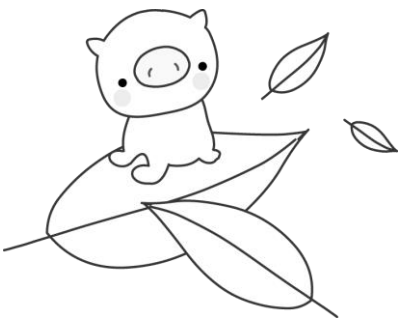
・問い合わせ先：沖縄赤十字病院　兼濱

＜その他＞

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG
「医療ソーシャルワークサプリ from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」
更新中！

発行 2021 年 4 月 19 日

研修部　大久保



【 広報部 】

新企画検討中　アイデアも随時募集中‼

巻末の**「協会公式 LINE 加入のご案内」**をご覧ください。

【 社会活動部 】

特にありません

はいさいワーク

****

事業所名	日本赤十字社　沖縄赤十字病院
応募資格	1、社会福祉士資格保持者 2、普通自動車運転免許(AT 限定可)
雇用形態	医療ソーシャルワーカー （フルタイム非常勤） ※産休交代要員　採用日～2022 年7月31日
勤務時間	月～金　9:00～17:40　休日:土・日・祝祭日 ※早出出勤あり
担当者	日本赤十字社　沖縄赤十字病院　総務課　採用担当
連絡先	〒902-8588　那覇市与儀 1-3-1 TEL:098-853-3134 履歴書と資格免許の写しを担当宛に郵送してください。 電話で面接日程の調整を行います。
その他	事務職　地域医療連携室業務 （フルタイム非常勤） も募集しています。 詳しくは連絡先までお問い合わせください。

トピックス

****

丁寧な現状説明 心掛ける

沖縄タイムスくらし相談（医療）2021 年 4 月 5 日（月）掲載済

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 當銘 由香

****

急なケガや病気により病院へ入院した患者さんは何かしら不安を持っている方が多くあります。

これまでであれば、不安で気持ちが落ち着かない患者さんには気心が知れたご家族へ付き添いや面会を依頼し、入院治療が適切に行えるよう協力してもらうことがありました。

しかし、コロナ禍で「面会禁止」「面会制限」を強いられた環境となり、ご家族への付き添い及び面会は難しい状況となり、本人からは「誰も来ない、捨てられた」と悲しみの発言が聞かれたり、ご家族からは「顔を見ないと心配だからどうにか少しだけでも会わせて欲しい」と哀願されたりする場面が以前より増えています。しかし、コロナウイルスという見えない感染症を院内に持ち込ませる訳にもいかず希望をかなえられない状況もあり、時に「いじわる」と言われることもあります。私たちは患者さんやご家族の気持ちもわかっている中で相反する状況に理解を得るための説明をすることしかできず悲しくなることもあります。

また、医師から“退院”と言われても入院中の状況がわからず不安になるご家族も多く、MSW はできるだけ現状がわかるよう医療チームで協力しながら丁寧に説明するよう心がけています。

時にはご家族のみならず退院後にサービス利用を調整するケアマネージャーや入所、転院先担当者へ患者さんの状況がよく伝わるように書面や電話などでの対応にこれまで以上に工夫をするようになりました。

退院後の生活に少しでも安心して移行できるよう、直接会って、見て、という状況がかなわなくても出来る工夫があることを逆に今回のコロナ禍で気づくことができました。

3 月に入りワクチン接種が開始となり、少しずつコロナ禍から解放される可能性が見え始めた今日。早くコロナ禍前の生活に戻れる日を患者さんやご家族のみなさん同様、医療スタッフも強く願っています。もうしばらく皆さん一緒に我慢していきましょう。

****

理 事 会 議 事 録

****

2021年度　沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会議事録

2021 年 04 月 19 日（月）19：00～20:30

場所：Zoom

****

【出席者】新垣会長、秦副会長、當銘副会長、安慶名副会長、樋口（司会）、伊禮、
石郷岡（書記）、大久保　奥平、山城、高江洲（連絡）、小橋川

【委任者】長、香村、井上

＜各部報告・協議事項＞

〔研修部〕

□　4/13 研修部ミーテング開催報告（今年度計画、初任研案、新メンバー等）を受けました。

□　初任者研修プログラム（案）の説明を受けました。オンラインでの実施です。（A 研修・B 研修）

〔広報部〕

□　MSW ニュース 5 月号編集担当；鶴渕さん（沖縄協同病院）

□　協会公式 LINE 加入者数：127 名（4/17 現在）

□　協会ホームページアクセス数　3 月 1,221：件（2 月：1,569 件）

アクセス割合　PC；48%　スマートフォン：52%

□　編集の作業内容、原稿依頼方法について提案を受け意見交換を行いました。広報部で再度検討し理事会で継続討議とします。

〔社会活動部〕

□福祉の窓：担当表の報告を受けました。

□タイムスコラム：担当表の報告を受けました。

〔事務局〕　伊禮

□入退会報告

入 会 届 ：　0 人

所属先変更：　1 人

退 会 届 ：　0 人

□令和 2 年度収支の報告を受けました。（現在整理中にて 5 月理事会で報告予定）

＜その他　報告協議事項＞

□九州医療ソーシャルワーカー協議会教育研修部会の広告を受けました。

「キャリヤラダー手引き」の作成経過について。最終的なチェックを先日終えました。近日中に会長会へ提出予定です。そこで承認を得て、各県協会へ配布する予定となっています。配布後、各方面（各県研修担当者、学識者等）から頂いた助言をもとに、さらに構成や内容等をバージョンアップさせる予定です。研修の企画（シラバス作り）、マニュアル、各種書式も盛り込んでいる内容になっています。

□沖縄県がん対策数維新計画検討会構成員について報告を受け承認しました。

・沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班担当者より任期変更の連絡受け、令和3年3月～令和3年5月（前任者の残期間）に訂正。次期は令和3年6月から任期2年。

□沖縄県がん対策推進協議会の委員について（大久保）

・県担当者より、4月以降に当協会より委員推薦の依頼をすると連絡があり、以前検討したように、新垣哲治会長を推薦予定と回答。

□沖縄県地域両立支援推進チーム委員について提案がありました。2021 年度が事業の節目であるため、次年度の委員交代を調整していきます。

□令和2（2020）年度沖縄県入退院支援連携デザイン事業報告を受けました。

□令和3（2021）年度沖縄県入退院支援連携デザイン事業計画について意見交換を行いました。

※委託業務内容

⑴ 「沖縄県入退院支援連携に関する基本的な心得」の普及啓発

ア　令和2年度に策定した「沖縄県入退院支援連携に関する基本的な心得」の普及啓発用ポスター及びパンフレットを活用して関係機関へ周知広報を行い、普及啓発を図る。

・北部・宮古・八重山：樋口が各圏域協議会等へオンライン参加で説明予定

・居宅介護支援事業所、有料老人ホーム等へ、増刷した分の送付

・要望のある関係機関や職能団体の既存研修会等での説明

⑵ 入退院支援連携やその他在宅医療・介護連携の推進に資する研修・意見交換会等の実施

ア　本人の意思を尊重した入退院支援と療養生活の実現に向け、医療介護専門職人材の育成・資質向上のための研修や、医療と介護の連携体制の構築のための意見交換会等を実施する。

（実施内容）

実施にあたっては、概ね以下に掲げる事項をコンセプトとし、委託者と協議のうえ実施内容を決定する。（1～2回程度）

- 円滑な入退院支援連携を実施するうえで、共通して必要となる知識・技能の習得
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因する新たな課題への対応（テーマ例：「コロナ禍における看取り」、「オンラインによる認定調査」等）
- 小規模離島町村における入退院支援連携の体制構築のための支援（事例検討や意見交換等）
- その他多職種協働で医療・介護連携支援を推進するために必要な知識の習得

（対象者）

入退院支援連携に関わる医療・介護の専門職、市町村及び地域包括支援センターの職員

＞＞主に小規模離島町村を対象に事前に課題等のアンケート調査の実施

＞＞小規模離党町村へのヒヤリングとまとめ

＞＞意見交換会の実施

＞＞研修会：年度内に職種・テーマを設定して実施

□沖縄県循環器病対策推進協議会（仮称）推薦依頼を受け以下の人選で承認しました。

・沖縄県循環器病対策推進協議会：新垣哲治

・脳卒中対策部会（下部組織）：當銘由香

□各事業に参加している協会員を取りまとめます

□総会資料：各部、次回理事会までに事務局長へ提出のこと。事務局はオンライン総会の運用を再確認しておく。

□次回、リモート理事会のホストを連絡係が担当する。

※次回理事会　2021 年 05 月 17 日（月）19：00～　@沖縄県総合福祉センター　or　Zoom

司会：安慶名　　書記：香村　　連絡：伊禮（Zoom ホスト

議事録署名人　　新垣　哲治

☆ 編 集 後 記 ☆

二郎系のラーメン屋さんが沖縄にも複数件あります。二郎の特徴は、野菜（主にもやしやキャベツ）山盛り！　でかい肉がっつり！　麺大盛り！　というものです。（ぜひネットでラーメン二郎を検索してみて！）コロナ禍が落ち着いたらまたあちこちに食べまくりに行こうと思っていますが、我慢できそうもなく、自作してみよかと狙っています。（これを巷では『家二郎』と言うそうです）

旨いラーメンを夢見て日々がんばっていきたいです。

MSW 協会　公式 LINE　加入のご案内

https://www.msw-oaswhs.jp/

～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services